

## 部長挨拶



慶応義塾体育会 バドミントン部 平 良

慶早対戦にはおよそ二十回にわたって出席して來た。今年はわたくしが部長になった頃産れた諸君が中心になって試合をする時となつた。この長い期間を通して両校のOBや現役の諸君と交流を深めて來たことはわたくしの人生にとっても少なくからぬ喜びを与えてくれたものである。二つの学校が良い交りを長い間にわたって維持し、お互いに刺戟しながら技倆の向上に努めていることがいつまでも続いているほしいと思う。

いろいろな事情から両校とも大学のバドミントンの先頭に立って行く力が足りていない。両校とも大学バドミントンのトップにあつて慶早戦が常にその最高の試合を展開して行けるようにその技倆を伸ばして行つてほしいと思つてゐる。今年の慶早戦がその一步となることを祈り、最善の力をつくせることを希望する。

## 会長挨拶



三田バドミントンクラブ会長 小 宮 淳 宏

第35回早慶定期戦は慶大の主管で開催致しますが日吉記念館が使用不能のため早稲田の記念会堂を借用する次儀となりました。早大のご好意に深謝すると共に何かと不行届もあるかと、皆様のご協力を抑ぎたい所存であります。来年は日吉の予定で統けて慶大が運営の任に当たります。これは稻門菊地会長さんのご提案で、数年前の早大30周年慶大40周年記念の年に私が「創部偶数年度には今後も早稲田に行かなければならぬ」と申ししたのを稻門クラブの方々が気にして居られこれからは早大が奇数年度に当らうと云う意味なのです。心ある方々にいたわられ乍ら老いて行くことが出来て私は幸幅であります。大嶋前監督は金原と改姓致しました。本年は清水監督が慶大バドミントン部を統率します。

心ある方々におかれましては、必ずや私の指名した新監督に花を持たせて呉れるに違いないと思うとこの度の定期戦は一入楽しみであります。

## 監督挨拶



慶応義塾体育会 バドミントン部監督 清水 政明

今年の5月に監督に就任し、初めての早慶戦を迎えるました。  
早慶戦独特の、あの熱い戦いが、つい昨日のことのように思い出されます。今度はコートの外から、一喜一憂しながら、あるいは「ラケットを握って、コートに飛び込んでやりたい」などと、歯がゆい思いを抑えながら、学生に激を飛ばす立場になりました。

多くの先輩諸兄姉によって培われた伝統ある試合を実りあるものとするよう、「打倒早稲田」を合言葉に、部員が一丸となって練習を積み重ねてきました。  
この早慶戦では、「ここ一番に強い慶應」をOB諸兄姉にご覧いただき、勝利の美酒を飲みたいと思っています。そして、これをはすみに、秋のシーズンでの勝利へ猛進していくたいと意気込んでいます。

早稲田の皆様、よろしくお願いいたします。

# Greeting From WASEDA

## 部長挨拶

早稲田大学  
バドミントン部々長



本年も伝統のバドミントン早慶戦が行われるが、両校の日頃の練習成果を見られるのが楽しみである。近年トレーニング方法およびスポーツツツ用具の改良によって、ますます技術レベルが高くなつて来た。バドミントンにおいても同様のことが云える。  
さて、先日ある会において、ボートの漕ぎ方を科学的に調べた結果が報告された。これはオールにかかる力その他を測定した結果であるが、オールのさばき方にも上手下手の差がかなり見られるようである。また、大学による漕ぎ方の違いもあるとの説明があった。  
ボールことは大いに異なるが、バドミントンについてもやはりラケットのさばき方による技量の差がある。現在の計測技術を駆使して、練習方法をはじめラケットの動きに關して一度測定してみるのも興味深いことである。

いずれにしても、技能をより高めるには人とラケット両方を同時に考慮して研究しなくてはならないものと思われる。

## 会長挨拶

稲門バドミントンクラブ会長 関 地 利 明

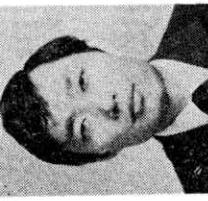


本年は早いもので、この定期戦も35回を迎える事になった。振り返ってみるとこの35年間様々な事があつたが、どうもこの数年両校とも今一つ意氣が上がらない。確かに入学難等色々な事情は有ることも事実だが、この辺でなんとか2、3年内に立て直しを図らないと先ゆきの不安が払拭出来ないのではないかと思われる。しかしながら、これは非常に難しいことで、両校の現役、OBが一体となって真剣に考えなければならない問題である。さて、今回の定期戦であるが、例年通り高校戦からOB戦に至るまで35試合の長い一日になり、ややもするとだれた試合になりがちだが、特に現役選手は最後まで一球一球気を抜かない試合に終始してもらいたい。

最後に両校選手の健闘を祈る。

## 監督挨拶

早稲田大学  
バドミントン部監督



は否めない。

近年、早大は一部リーグに踏み留ることにより、慶応の一部復帰へのバロメーター役に成ると心得ていたが、本年はその役を失ったことへのおわびをしなければならない。幸い、慶應は近年、富に実力を付けチームも充実している。一方リーグ戦では、二部リーグ優勝の有力候補と目される。早大も春季入替戦で一部復帰を果せなかつたものの、その手応えを確かなものにし、見市主将の居る最後のリーグ戦に意欲を燃やしている。ともあれ、早慶同時昇格は物理的に不可能であるがその気概を互いにぶつけ合い、伝統ある早慶戦を内容あるものとし一部昇格の布石にしようではないか。

## 閉会式

一 誠

本年の早慶戦は両校共、関東大学リーグ戦の二部校に位置するという点で過去の定期戦と趣きを異にしている。このことは、私に大きいに責任のあることで事の重大さを痛感し、反省をしている次第である。両校が二部リーグに位置したまま定期戦が行なわれることは、初めてのことである。このことにより定期戦の意味合いが、学生バドミントン界をリードするという目的から一步後退し、一部リーグ復帰への足掛りを目標とすることになるのは否めない。

近年、早大は一部リーグに踏み留ることにより、慶応の一部復帰へのバロメーター役に成ると心得ていたが、本年はその役を失つたことへのおわびをしなければならない。

幸い、慶應は近年、富に実力を付けチームも充実している。一方リーグ戦では、二部リーグ優勝の有力候補と目される。早大も春季入替戦で一部復帰を果せなかつたものの、その手応えを確かなものにし、見市主将の居る最後のリーグ戦に意欲を燃やしている。ともあれ、早慶同時昇格は物理的に不可能であるがその気概を互いにぶつけ合い、伝統ある早慶戦を内容あるものとし一部昇格の布石にしようではないか。

# 早慶戦に寄せて

慶應義塾大学法学部 昭和35卒 大澤恵子（旧姓成願）

今年も早慶戦の季節になりました。この季節が来る度に、楽しく貴重な経験にあふれた四年間を懐しく思い出します。そしてお世話をじめた先輩をお一人一人に感謝したくなります。また塾がハドミントン界で輝やかしく活躍していた時期に、未席をけがすことが出来ました幸運をしみじみと感じ、今の方達には申し訳ない気さえ致します。

時代は変わつて我が家では今大學二年の息子が、170センチ足らずの軽量に悩み乍ら早稻田さんのラグビー部にお世話になります。今春社会人になりました娘は、軟庭の学連委員を仰せ付かり（変なところ親に似るものです）忙しい乍ら思い出多い学生生活を送りました。子供の事など書きましたのも原稿依頼のお電話を平野君からもらいました折、押し問答の最中に突然「先輩のお子様はもう僕達ぐらいの年令になっていらっしゃるんですか。」と尋ねられ、母性愛を呼び覚まされてしまったとも言うのでしようか余り強いことと言えなくなり、雑文を書くのに四苦八苦する羽目になってしまった訳です。今から思えば平野君の作戦通りのファンサイドゲームだった様な気が致します。その言えば昔からシングルは苦手でしたが……。

いつの間にか親子ほども年令のひらいでしまいました現役の皆さん、競技人口もぐっと増えた大変な中で私達の志を受け継いでいて下さってありがとうございます。どうぞ自分で選んだ道を大切にして頑張って下さい。

# 昭和62年度 早慶戦に寄せて

慶応義塾大学経済学部 昭和46卒 古沢信次

昭和62年度秋季ハドミントン定期早慶戦、開催ほんとうに御目出度うございます。何かを書けという事ですが、私は現役の時、レギラーではなくかったので、4年の最後に早慶戦に少し出していただいたのを覚えております。何とか友人のレギラーに勝利の道へ行ってほしいと思い、懸命にかけとなつて応援した事を覚えています。社会人となって、又自分で商売をやっております都合上、なかなかか部分の方や、又早稻田の方々とお会いできなくなりましたが、早慶戦にむけて、レギラー、イレギラー共々、先輩にしごかれながら、必死に努力した事が、同期の和となつたが、早慶戦になつて現われ、今でも仕事などで努力、練習し、早慶戦の勝敗は別にしても、おります。どうか現役の諸君も全体が一つの強い輪になつて努力、練習し、早慶戦の勝敗は別にしても、誰一人も4年間、悔いを残す事なく、日々の生活に努力していただきたいと思います。自分も当時、レギラーに何とかなるうと思ひ、毎日の様に五時頃から起きて、走っておりましたが、現役の諸君も人の為ではなく、クラブの為ではなく、自分の為と思って頑張つていただきたいと思います。早稻田のOBの方々と共に、心から、この定期戦の成功をお祈りいたします。頑張れ、早稻田の現役の諸君、慶應の現役の諸君、そしてこの早慶定期戦の永久なる繁栄を祈つて、筆を置きます。

## 早慶戦に寄せて

早稲田大学教育学部 昭和51年卒 松 口 金 彦

早慶定期戦も35回目を向かえましたが、ふと私の年齢一今年で34オーを考えるとこの伝統戦の歴史が、身近に肌に感じます。こうしてベンをとり十数年前の記憶を辿ると早慶戦の異種独特の雰囲気の中で、クリヤーも満足に打てなかつたことや慶応の各選手の目が『巨人の星』に出てくる星飛馬の炎のように燃えて、最後まで飽きらめないガッツに接戦を強いられた場面が鮮やかに蘇えってきます。しかし、慶応各選手のシャトルに対する執着心のお蔭で、リーグ戦やインカレで気運せずに余裕を持って向かえたことは後輩にも学んで欲しいものです。

最後になりましたが、OB戦に出場される諸先輩方、おケガのないよう準備運動を十分に行い明日への活力として快い汗を流して頂き、現役諸君は、限りある学生生活の一ページを飾るこの伝統の一戦に恥じないよう精一杯実力を発揮して下さい。健闘を祈ります。

早稲田大学教育学部 昭和61年卒 小 開 信 一

第35回早慶戦開催、おめでとうございます。私もこの4月に、社会人1年生となり、社会の厳しさを日々ひしひしと感じております。

私は、中央大学より早稲田にうつり、4年間お世話になつたわけですが、そのことで一番よかったですと思うことの一つが、この早慶戦です。はじめて早慶戦に参加させていただいた時のあの感動は、忘れることができません。また、なんと早慶両校の学生は幸せなのだろうと考えたものです。試合では、よきライバルとして心の底から燃えることができ、試合が終れば、最高の友として語りあえるのです。他の大学では、味わうことのできない、すばらしいものが、そこにはあります。

現役の学生のみなさん。この早慶戦に参加できる幸せをかみしめながら、両校の名誉とすばらしい友情のため、持てる力を余すことなく出しきり、青春の輝かしい1ページを刻んでいただきたいと思います。みなさんの御健闘をお祈りいたします。

## 早慶戦に寄せて

慶應義塾大学理工学部 昭和60年卒 五月女 孝季

第35回早慶ハドミントン定期戦が今年も無事開催されることを心よりお慶び申します。

思えば下級生時代、単複15試合の総力戦において、自分の試合の結果は大して影響することはないだろうと思いつながら試合に臨んでいた気がします。影響しないということは、余計なプレッシャーを感じることなく戦えるので、のびのびと自分のプレーをすることができました。感心な考え方ではありませんが私にはいい方に働いていたと思います。

最上級生になるとそれまで感じたことの無い様々なプレッシャーがかかってきました。プレッシャーがかからると弱い私でしたが、そうなることがわかつていたので、常日頃の練習にプレッシャーを感じたのでしょう。試合当日は気楽に臨めました。

結果は4年間とも早稲田に届しました。その原因を考えると夜も眠れない時があります。今年こそは

“9年分の睡眠不足”？を必ずや取り戻すよう、現役諸君、頑張って下さい。期待しています。

各種 生あん 煙あん 製菓材料の御用は  
ねり 品質本位の当店へ!!

株式会社 清水製あん所

本社・工場 横浜市南区中村町3丁目203番地の14 電話 横浜 (045) 261-1523番  
ねりあん専門工場 横浜市戸塚区飯田町1124-3 電話 横浜 (045) 802-1523番

## 主 将 抱 负

慶應義塾体育会バドミントン部主将 岩 田 好 造

第35回 早慶定期戦を迎へ、改めて早慶両校の諸先輩方が築き上げられた伝統の重みと、両校関係者だけではなくバドミントン界の様々な人々の熱い眼差しを強く感じております。我が養整部員一同は、このような最高の場でプレーできることを誇りに思うとともに、その名に恥じないよう、勝利を目指して全力を出し切ります。

アマチュアスポーツ界に於けるプロ化や、スタートアマなどアマチュアリズム問題が紙上を賑わす昨今、ある意味で学生バドミントン界にもその影響が大きく表れていると思う。そんな中で、95周年を迎える我が慶應義塾体育会は、石川塾長の「塾体育会は学生スポーツの本来の姿であり、それ故その勝利には意義がある。」という言葉のとおり、福沢先生の文武両道の教えに従い、「練習は不可能を可能にする」の言葉を信条に、学生スポーツ界をリードすべく、日々精進を続けている。

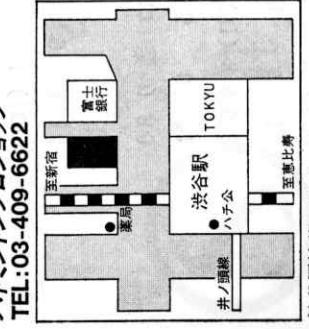
我が部も、ここ2、3年2部下位に低迷してきたが、若手の成長や新人の加入などで、1年から4年までバランスのとれたチームができ、春季リーグ戦において2部上位に戻り、一部復帰の手応えを十分に感じており、早慶戦勝利によって、早稻田の10連覇を阻止し、秋季リーグ戦への弾みにしたいと思っております。

早稻田の諸君、お互いに力の尽きるまで精一杯闘い、再び、ともに一部のコートで鎧を削り合おうではないか。

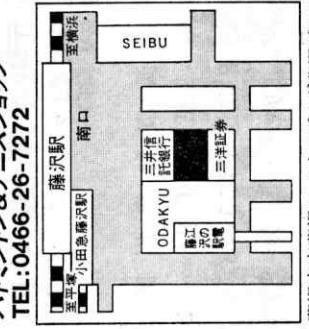
## バドミントンプロショップ ウェンブレー

渋谷店  
バドミントンプロショップ  
TEL:03-409-6622

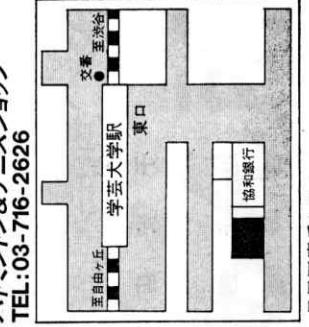
学芸大学店  
バドミントン&テニスショップ  
TEL:03-716-2626



渋谷区渋谷1-25-6  
A.M.10:00-P.M.8:00  
(日曜、祭日はP.M.7:00まで)  
第1、3月曜日定休(祝祭日は営業)



目黒区鷺沼21-6サンプラザ藤沢ビル7F  
A.M.10:00-P.M.8:00  
(日曜、祭日はP.M.7:00まで)  
月曜日定休(祝祭日は翌日)



目黒区鷺沼3-3-4  
A.M.10:00-P.M.8:00  
日曜日定休

## 主 将 抱 負

早稲田大学バドミントン部 主 将 見 市 昌 弘

厳しい日射の中にもさわやかな風が吹きはじめ、35回の伝統を数える早慶バドミントン定期戦の日がやつてまいりました。この定期戦でプレーできることを光栄に思います。

春季リーグ戦では、二部優勝をしたもののが入替戦では、筑波大学に敗れ、一部復帰はなりませんでした。この悔しさを二度と味わうことのないよう、学生として最後のシーズンに向けて闘志を燃やしております。

この夏は、春の屈辱をバネに厳しい練習を積み、合宿を新潟県松代町と記念会堂にて、二回に分けて行い、新たな成果を生みました。ある者はリーグ戦での汚名を挽回するため、またある者は早慶戦に出場することを目標に苦しい練習をこなしてきました。

この成果をはじめて発揮できるのが今シーズンのスタートである早慶戦です。我が部は人数も少なく、文字通り全員がレギュラーであり、全員がヒーローとなり、伝統の一戦に勝利をもたらす所存です。一味違った早稲田魂がコート狭しと大暴れすることででしょう。

慶応の諸君、お互いのすべての力をぶつけ合い伝統に恥じない大会にしようではありませんか。

## 伊藤忠金属販売株式會社



取扱品目：鋼材・非鉄金属

本 社 〒101 東京都千代田区岩本町1—10—6  
TEL (864) 1 9 4 1  
営 業 所 仙 台 ・ 横 浜 ・ 千 葉

# KHO

主将 岩田好造

経4 長崎東



自他に厳しく、たたきあげながらチームを引っ張る魔力を持つ。MVPは、やはり彼しかいない。

主務 木村充宏

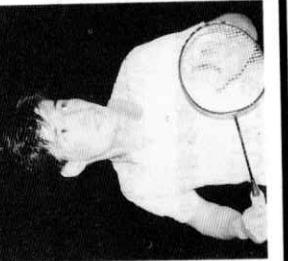
商4 洛南



主務としても、アレーヤーとしても？熱心で何事もうまくこなす彼。今日もコアラと一緒にがんばれ。

副将 園田直孝

商4 宇土



学連副委員長、副将と大忙しだあるが、持ち前のハフオーマンスとスマッシュ力は、今年もNo.1!!

安保 実

経4 大垣西



彼の十八番は、究極のバック・クロスカット。チームのハワーアップは彼トレーニングコーチのおかげだ。

中村公信

法4 慶応



『軽快な動き』で上昇株であり、又将来の塾の育て親として塾高コーチとして頑張っている。

鈴木慶子

文4 慶応女子



女子責任者として責任を感じてか、成長著しい。公私共に一番波に乗っている選手である。

安藤孝司

理工4 慶応



バドミントンに関する分析には鋭いものがあり、誰もが聞き入ってしまう。単で必勝を期す。

## 本間宜友

法3 秋田

昨年は怪我で泣いたが、  
今年はきっと記念会堂に  
「本間ちゃん旋風」を巻  
き起こすだろう。



## 副務 平野一博

政3 中村

フォームの汚さはチーム  
随一。『アフリカ産のバ  
ネ』をどういかすかが、  
彼の今後の課題である。

## 直孝

松尾肇子

加藤正裕

慶応志木



慶応女子

経3 慶應志木

2度目の敢闘賞を狙う。  
ゴン太君曰く、「皆さん、  
僕のスマートな身体を見  
て下さい！」



わがままがまだ治らない  
のがタマに傷(さ)が、エー  
スとしての自覚も芽生え、  
活躍が期待される。

経2 慶應

岡田政朗

法2 東海

心身共に成長著しく、新  
たなショットの発明家。  
ファミコンを使つた鍛錬  
は彼の日課である。



土屋雅人

経2 慶應

昨年の『淡白ぎみ』を克  
服し、春のリーグに起用  
され昇申中の彼。『期待  
の星』である。



喜多和夫

政2 洛星

下半身と女に対するひ弱  
さが目立つ。1部選手ば  
りの手首の柔軟性を一日  
も早く活かして欲しい。



清水政志

政2 慶應

粘りある体力脚力は今年  
も健在。ショットと頭の  
キレ味を出すことが彼の  
課題である。



高田哲也

商2 土佐

ダブルスプレーヤーとし  
て春のリーグで実証済み。  
太鼓判つきでシングレス  
での成長も期待。



井上雅博

商2 慶應

体力はあり余る程だが、  
肩の故障のため發揮でき  
ず。復活して秘密兵器と  
なる日は近い!?



王

で上昇株  
究極のバ  
ッコト。チ  
ップは彼  
コーチのお  
い。



千葉

して責任を  
長著しい。  
波に乗つて  
る。

## 岡安智子

文2 慶応女子

誰も寄せつけない彼女の器用さを、バドミントンにも活かして欲しい。顔にマンガの字が見える!?



## 平光久子

文2 横須賀

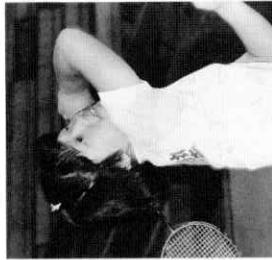
身長は低いが、コートをちょこちょこ跳ね回り、ファイトでシャトルを違う。「サービス必見!!」



## 嶋田恵子

経2 ICU

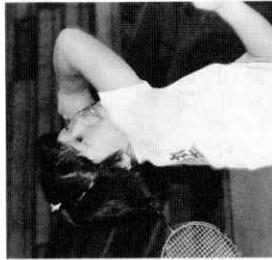
故障から復活し今年に入って特に頑張っている。高田顔負けのパワーで皆さんを魅了。



## 田中康隆

経1 慶応

部の中でも常に努力惜しきない彼。明日の慶応を担う選手として期待がかかる。



## 井端 隆

政1 慶応

期待の姑息な? サウスボーン。慶応の第2の秘密兵器と呼ばれる。一層の飛躍が望まれる。



## 諏訪隆博

政1 勝山

まずは頭の傾きに注目! チャキチャキの一年にはずだが、発言・行動共に年老いた? ルシアン。



## 小野寺康秀

商1 西

天沼ファミリー三代目。若さを活かした軽快なワットワークへの改善が急がれる。



## 土屋有子

政1 慶応女子

春の新歓で「兄を抜く」と宣言。その成果を十二分に発揮して欲しい。



## 小宅裕子

経1 慶応女子

ハワフルショットで相手を威嚇。バックから意外なクロスショットも見逃がせない!?



## 森沢和香

経1 慶応女子

何を隠そう主将の妹。一ツトワークを磨いて諏訪より早いスマッシュをかしきれるようにならした



一トを  
回り、  
ルを追  
見!?"」

# WASEDA



主将 見市昌弘

力惜し  
の愛心を  
持つかが

教4 奈良一条

リーグ戦全勝をひっ下げ  
帰つて来た男。主将戦  
では復活したプレーを見  
せるだろう。



副将 宇野智

教4 早実

リーグ戦出場を目ざし練  
習に燃えている。飲み会  
では、なぜか常に一氣し  
ている。



主務 大原祐二

に注目!!  
一年のは  
行動共に  
アン。

商4 大阪明星

最近は主務の仕事に従事  
しているが、アレーヤー  
としてもまだできる。  
「せーい！」



井沢浩昭

商3 早実

長身からの“ハッチャン  
スマッシュ”にも徐々に  
スピードが加わり、活躍  
が期待される。



副務 雲野健一

一文3 早大学院

を抜くよ  
と宣言。  
分に發揮

副務の仕事に愛車を使つ  
ていると思いや、その  
まま遊びに行つてしまつ。  
「平野頼む。」



長谷川峰夫

教3 魚津

通称“キヤロライン洋子  
のお兄さん”。日本人離れ  
した体型で、特にそのお  
尻に注目！



今井裕子

社3 関東学院六浦

の妹。“  
善い讒言  
シューを言  
うにしたい

平尾 裕

社3 横浜立野

得意のアルマジロショット  
に一段と磨きがかかり  
成長著しい。あとは気持ち  
の問題だ。



確実に伸びてきており、  
今後の活躍が期待されて  
いる。決め手は「あんた  
達！」

## 寺田早苗



商3 磐田南

小柄ながらコツコツと努力する姿は、後輩の見本となっている。女子部の大(?)黒柱。

## 益田佳絵

二文3 日大二

ハイナップルの差し入れなど、いろいろと気を使ってくれるチームのムードメーカー。



## 石川 智

商2 早大学院

『かんしゃく玉スマッシュ』を武器に急成長して来た石川だけ。その源はプリンンか?



## 佐藤輝行

教2 足羽

入学以来、今一步伸び悩んでいるが、本大会では段違いの強さを見せただろう。



## 中村徹郎

商2 武藏野北

一日一度は激ウソをつくが、「早慶戦では2ポイントを取る」がウソにならないように。



## 村井清憲

教2 山形南

チノッピーというあだ名について「あつ中村さん私、ムッちやいますよ」という。



## 森田康嗣

商1 大村

『招き猫フォーム』改善に日夜努力しているホイチ君。当面の目標は『倒管野だ。



## 井上由紀子

一文2 麻溝台

ハドミントンだけでなく今年は料理の上達も望まれる。得意は『冷ヤツコ』



## 吉田千尋

商1 大村

『招き猫フォーム』改善に日夜努力しているホイチ君。当面の目標は『倒管野だ。





## 管野純世

教1 八王子東

期待の大型フレーヤー。  
即戦力としてリーグ戦で  
活躍し、本大会では新人  
賞を狙う。



## 斎藤晶子

人科1 山形南

山形から来たドラマちやん。入部後三日目のリーグ戦出場について「えつホントですか」



## 陳 恒

バドミントンに対する情熱には厳しいものがある。  
練習後は中国語講師となる。

大谷の「アーティスティックバドミントン」の言葉を胸に、自分たちのバドミントンをアーティスティックに表現する。



「あだ名  
中村さん  
いますよ」

入れ  
気を使  
ムー

歩伸び悩  
大会では  
見せるだ

ーム。改善  
てあるホー  
の目標は打

A : 今年の早慶戦はどうでっしゃる？  
 B : そんなもん、KEIOが勝つに決まっとるがや。  
 C : そりかなか…。どうしてだい？  
 A : ここで負けたら、KEIO 10連敗やで。  
 B : んっ、やっとかめに、勝たしてもらわんと、いかんわな。  
 C : でも、あの春のリーグのやられ方はハンパじゃなかったじやないか。  
 A : 何言うてんねんな、岩田主将が負けたままひきさがるわけないがな。  
 B : 芸は未熟だけど、こすわも入ったし、いまいち、つかえんかった、2年も夏越しでえらい成長したでよ。

C : じゃ、女子は？  
 B : ちかちゃん（鈴木）を中心として、片腕の松尾、チビッ子2年トリオ、1年芸達者トリオが。どうやって、2部上位の早大に、挑むかだわな。  
 A : まあ、どっちやにしても、ふたをあけてみなわからへんけどな。  
 早慶戦は特に何が起るかわからへんし。（バレーボールの例もある）  
 B : 早稻田も白マル10コ欲しそうだけど、やっぱこちらでKEIOも1つつらわなが。  
 C : じゃあ、そろそろ時間だし、観戦、観戦。  
 まあ、両者ともベストつくして、頑張って欲しいね。

Dandy M : あーあ、こんな田舎もんばっかりで、慶応のイメージくずれちやつたな。

**ビル(大) 320円!! , 安い,  
各種サービス190円!!**

コンパ御宴会承ります 5名～100名迄  
(2,000円より)

**496-4646 ヨーローヨーロー**



## 第35回 早慶戦を占う！

【WASEDA編】

△都の西北、早稲田のとなり、バカだ、バカだ、バカだ、バカだ、バカだ、バッカだ～△

バカボン 「ハノハノー9月13日はハドミントンの早慶戦だよ～」

バカボンハハハ 「そんなことは とく前の昔から知っているのだ。」

はじめちゃん 「ハハハ、今年早稲田は10連勝がかかってるんだよ。でもね、早稲田は去年の4年生が5人抜けちゃって、今年1年生が1人しか入らなかつたら、層の厚い慶応が連勝を阻むかもよ。」

らい

ハハハ 「そんなことはないのだ。早稲田には見市選手と佐藤選手がいるのだ。」

バカボン 「でもハハハ、10シングルもあるんだよ。」

！オガ、

ハハハ 「うーむ、それでも早稲田は勝つのだ。勝つ勝つ、かつ井は三朝奄なのだ」  
はじめちゃん 「今年は2年生同士の戦いが勝敗を分ける見ものだね。去年みたいに、ばあーと早稲田が勝つかもね。上位陣、早稲田不利かもしれないけど、早慶戦は何が起るかわからないからね」

か

ハハハ 「そうなのだ。わからないうから平尾選手のファンなのだ。」

バカボン 「早稲田の女子には菅野っていう強い娘が入ったんだよね、ママ」

ママ 「そうねえ女子は2部リーグ3位の早稲田に慶応がどう挑むかね。みんなで見に行きましょうね」

、

ハハハ 「反対の反対の賛成、13日は弁当をもって三田に行くのだ。」

はじめ 「ハハハ、今年も早稲田でやるんだよ」

ハハハ 「それは大変なのだ。でも伝統ある早慶戦が続けられる。これでいいのだ。」



## 慶應義塾高等学校メンバー

主 副 将	古 松 吉 鈴	田 井 沢 木	純 志 駿一郎	3 年	横浜市立みたけ台中
副 副 将	鶴 訳	倉 駒 仁	志 學 仁	"	小金井市立東中
主 通 務	吉 鈴	康 哲	弘 城	"	新宿区立牛込第一中
副 係 手	板 生	忠 浩	哉 三郎	2 年	White Plains H. S. USA
記 選	会 会	俊 俊	之 一郎	"	日野市立第三中
	八 川	弘 一	樹 篤	1 年	横浜市立上石神井中
	竹 異	藤 遠		"	練馬区立上石神井中
				"	慶応義塾普通部
				"	川崎市立有馬中
				"	横浜市立港南台一中
				"	慶応義塾普通部
				"	慶応義塾普通部
				"	慶応義塾普通部

## 主 将 抱 負

慶応義塾高等学校バドミントン部主将 古 田

長く暑く、水不足だった夏をバドミントン一筋に打ち込んできた僕たちの成果が試される伝統の一  
年もやっとまいりました。先輩方が残された数々のドラマに、新たにひとこまを加えさせていただ  
くことを慶応義塾高校バドミントン部の一人として光榮に思います。  
春のインターハイ予選では、技術面よりも精神面の甘さをさらけ出した駒甲斐ない結果に終つて  
ました。この夏は『自分に厳しく』を念頭に置き、長野県での合宿・日吉会堂での練習を乗り越え  
ました。今年の塾高生は粘り強さと、切れの良さを武器に、宿敵早大学院に立ち向かいます。そして  
した。今年の塾高生は粘り強さと、切れの良さを武器に、宿敵早大学院に立ち向かいます。そして  
勝利し、三年生は有終の美を飾り、また一、二年生は飛躍の第一歩とすることを誓い、主将抱負と  
いただきます。

昭和62年9月11日